



だめだか

◆編集・発行 亀田町役場企画課 〒950-01 新潟県中蒲原郡亀田町泉町3丁目4番5号 ☎(025) 381-2111 FAX(025) 381-7090



▲交通安全街頭指導

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日 なぜ交通事故は起きるの？

交通遺児の嘆きに耳を貸してください

「なぜ交通事故はおきるの」。これは、ある交通遺児が作文に書いた言葉です。

ある日突然、交通事故でかけがえのない家族を失う—幼い子どもたちは、「自分に何が起こったか」「どうしてこうなったのか」、理解に苦しむことでしょう。そんな子どもたちの素朴な言葉。みなさんにはどう聞こえますか。

交通事故の多くは、ちょっとした気の緩みが原因で起きています。一人一人が正しい交通ルールと交通マナーさえ身につけていれば、こんなにも多くの人が交通事故に遭って悲しむことはないのです。

今年も八月末現在、県内

交通事故の多くは、約九千件の交通事故が発生した。生し、一万人以上が負傷、二二二人の尊い命が奪われています。死者が二〇〇人に到達したのは八月九日、このペースは昨年より四七日も早く、第一次交通戦争といわれる昭和四十年代後半に匹敵します。

六五歳以上が死亡者の四分の一を占める。ここ数年の傾向として目を引くことは、とくに交通弱者といわれるお年寄りが、交通事故に遭うケースが多くなっていることです。交通事故で亡くなる人の約四分の一は、六五歳以上のお

年寄りです。占められているのです。では、どうしてお年寄りの交通事故が増えるのでしょうか。まず、お年寄りの死亡事故では、歩行中が最も多くなっています。お年寄り自身、年を重ねるにつれ体力が低下し、反射神経が衰えてくるにもかかわらず、無理な横断をしたり、あるいは車のほうが止まってくれるだろうというような「思い込み」をしたりすることに原因があるようです。暗い夜道などを歩くときには、反射材を身につけ、自分の存在を周囲に知らせるようにしましょう。

ドライバーとして当然の然の心を心がける

一方、自動車を運転するドライバーも、「お年寄りが歩いている」「自転車が乗っている」ということを確認して、最善の注意を払うことが大切です。そして、最も大切なことは、正しい交通ルールやマナーを身につけておくこと。つまり、ドライバーとして当然のことをしていれば、事故を防ぐことができるのです。

訂正

九月一日号の三ページ「災害時緊急避難場所・施設一覽」で、一部住所が間違っていました。正しくは亀田東小学校(水道町三丁目)、第三保育園(東町三丁目)、第四保育園(西町四丁目)です。

運転者の皆さんへ

運転者の皆さんは、今何キロで走っていますか。居眠り運転やわきみ運転、無理な追い越し、または、お酒を飲んで、運転をしている人なんていませんね。皆さんが、最低これだけのことに気をつけていれば、不注意による交通事故は減り、交通遺児も、急激な増え方はしないでしょう。

このことは、お互いにとって良いことではありませんか。「学生の役目は？」と言うと、人びとは、勉強することだと答えるでしょう。それと同じように、両親の役目は子供を育てることであり、運転者としての役目はというと、それは「安全運転をすること」と、「交通規則を守ること」ではないでしょうか。

交通遺児作文集 「母さん、がんばろうね」より

主婦の栄養教室

参加者を募集!

家族の健康を守っている主婦のみなさんを対象に、栄養教室を開催します。テーマは「骨粗しょう症を防ぐ食事」です。

骨粗しょう症とは、骨からカルシウムが溶け、骨が軽石のようにすかすかになり、もろくなる、女性に多い病気です。また、これが

もとで簡単に骨折し、寝たきりになる人が多いといわれます。

健康な生活を送るために、栄養教室で一緒に学び合いませんか。

■日程

十月五日(火)：保健センター
十月六日(水)：城山会館
十月八日(金)：若葉会館

十月十三日(水)：神明会館
十月十四日(木)：町民会館
十月十五日(金)：池の山集会所

時間はいずれも午前十時～十一時三十分

■内容：お話し「骨粗しょう症を予防するには」、試食(試食用小皿、お話しをご用意ください)

■申し込み：九月二十七日(月)までに、役場保健課へお申し込みください
☎三八一―二二二―
内線一五三

川崎病について

川崎病の子供を持つ親の講演会を開催

川崎病の子供を持つ親の会では、川崎病をはじめて病氣として確立した川崎先生を招き、次のように講演会を開催します。

■と き：九月二十六日(日) 午後〇時三十分～四時

■ところ：新潟市万代市民会館六階(新潟市東万代町九)

■講師：日本川崎病研究センター所長・川崎富作先生「川崎病について」、新潟大学付属病院小児科・佐藤勇先生「新潟県の川崎病の現状」

■参加費：一人五〇〇円

キノコ講習会の参加者募集

◆問い合わせ：渋谷政子へ ☎二四六一―四三五

■と き：十月三日(日) 午前九時四十五分～午後二時(受付開始午前九時)

■会場：上川村あすなろ森林公園(荒天の場合、上川村民会館)

■内容：キノコ現地採取、キノコ中毒予防研修

■講師：日本菌学会員 長谷川林治先生

■参加料：一人五〇〇円

■主催：新潟地区食品衛生協会(事務局・新津保健所 ☎〇二五〇―二二一五二七二)

絵馬観覧希望者は事前に連絡を

◆問い合わせ：渋谷政子へ ☎二四六一―四三五

◆絵馬観覧希望者は、事前に連絡をください。

◆連絡先：串田一 ☎三八一―五一九五



◆清水フードセンター(亀田店)より、チャリティーパーゲンの売上金を福祉事業に役立ててほしいとご寄付いただきました。

◆高橋正式さん(東京都豊島区)より、福祉事業に役立ててほしいとご寄付いただきました。

◆故阿部シズエさんのご遺族、阿部総一さん(所島)より、福祉事業に役立ててほしいとご寄付いただきました。

◆故木了徳衛さん(本町四)より、福祉事業に役立ててほしいとご寄付いただきました。

◆故阿部シズエさんのご遺族、阿部総一さん(所島)より、福祉事業に役立ててほしいとご寄付いただきました。

斎藤麻紀さん(亀中三年)が少年の主張県大会へ



▲斎藤麻紀さん

九月三日に白根市で開催された「少年の主張・三市中浦大会」に、亀田町から清野墨さん(西中三年)、斎藤麻紀さん(亀中三年)の二人が出場しました。

出場者全員が、個性あふれる、すばらしい考えを主張する中、「笑顔」と題する主張を述べた斎藤さんが、見事最優秀賞を受賞。二十三日に六日町で行われる、県大会に出場することになりました。また、「男女交際の大切さ」を主張した清野さんは、奨励賞を受賞しました。

女性体育祭に多数ご参加を

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：十月三日(日) 午前九時に開会

◆ところ：亀小グラウンド(雨天の場合、同体育館)

県農業大学の学生を募集

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：十月十日(日) 午前八時三十分公民館前集合(雨天中止)

◆コース：公民館、早通小学校、下早通、円周寺、長瀧丸瀧、西行寺、中早通、西光寺、宗通寺、茅野山、本慶寺、泉町、公民館(約一〇キロ、昼食後解散)

善意のご寄付に感謝します

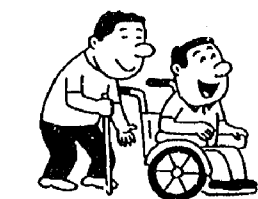
◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

安心して優しい町づくりを願う 車イスで町点検しよう

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで



◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

健康ウォーク 町内お寺巡り

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

公民館陶初心者講座

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

展示 亀田蘭方 美術品評会

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

展示 下越水墨画 美術展

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

演劇鑑賞会

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

◆問い合わせ：公民館 ☎三八一―二二二八

◆と き：九月十九日(日) 午前九時～お昼まで

女性のためのリフレッシュ シュ思秋期ゼミを開催

新津保健所

新津保健所では、思秋期の女性のためのリフレッシュ思秋期ゼミ（更年期保健講座）を三回一コースとして開催します。

日時、場所

- 第一回
 - とき：十月四日（月） 午後一時～三時三十分
 - ところ：新津保健所大会議室
- テーマ：心も体もリフレッシュ
- 第二回
 - とき：十月七日（木） 午後一時～三時三十分
 - ところ：新津保健所大会議室
- テーマ：心も体もリフレッシュ

- 第三回
 - とき：十月二十八日（月） 午前十時～午後三時三十分
 - ところ：新津保健所大会議室
- テーマ：私の思秋期

- 対象：三〇歳代、四〇歳代、五〇歳代の女性三人
- 内容：「思秋期の心と体」の講話、更年期の症状とその対処方法について、ストレスのコントロール

郵便局の郵便窓口 毎週土曜日休業に

郵便局では、郵便窓口も毎週土曜日は休業になりました。ただし、速達郵便物・ビジネス郵便物・航空郵便物・レタックスなどの引受け、不在持ち戻り郵便物・留置郵便物・私書箱配布郵便物・代金引換え郵便物および受取人の請求による郵便物の交付については、平日・土曜日の午前8時～午後8時、日曜日・休日の午前8時～午後3時においても取り扱います。詳しくは、各郵便局へお問い合わせください。

10月1日より 法務局の公図閲覧 有料になりました

法務局では、地図に準ずる図面（公図）の閲覧を、10月1日より有料とすることになりました。この有料化は、公図を整備し、その維持管理を図るためです。

手数料（1枚400円）は登記印紙で納めてください。

詳しくは、最寄りの法務局へ。

- 受講料：五〇〇円
- 申し込み方法：新津保健所地域保健課保健指導第一係へ直接あるいは電話で ☎〇二五〇（二二）五七一
- 申し込み期限：九月二十七日（日）（定員になり次第締切ります）

わがむらわがまち 自慢の逸品まつり

県内各地の市町村からバラエティに富んだ特産品を展示即売する「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」が開催されます。亀田町からは、小池ロウソク店が伝統美を誇る芸術ロウソクを出品します。

- とき：九月二十三日（木）～二十七日（月）
- ところ：大和新潟店（古町通七）七階大ホール

公証週間無料 相談所を開催

新潟公証人合同役場では、公証週間の行事として、無料相談会を開催します。

- とき：十月一日～七日（午前九時～午後四時）（二、三日は休み）
- ところ：プラーカ3新潟公証人合同役場

- 内容：遺言公正証書の作成、金銭・土地・交通事故などの契約公正証書作成など
- 問い合わせ：直接会場へ ☎二四〇―二六一〇

告知板

行政相談 10月1日 午前9時～正午

● ところ 諏訪1・5・32 ■相談員 斎藤 行さん ☎（381）3869 役場や公共機関の仕事への苦情、相談を受け付けます。お気軽にどうぞ。

心配ごと相談所 毎週火曜日

■時間 午前9時30分～午後3時 ■ところ 社会福祉協議会事務局（新明町1） ※この時間内に、電話での相談も受け付けます。☎（381）7221 個人の秘密は厳守、お気軽にご相談ください。

酒害相談 毎週土曜日

■ところ 公民館 ■担当 新潟県酒害相談員 個人の秘密は厳守、お気軽にご相談ください。

犬・猫の引取り 10月7日

■時間 午前8時30分～9時 ■ところ 役場保健課 ■手数料 1頭（子犬・子猫は10頭）1、400円（未登録の犬は登録料2、100円を加算）事情により飼えなくなった犬（大型犬を除く）・猫の引取りを希望する人は、前日までに保健課へ連絡してください ☎（381）2111 内線156

ごめいふく

（8月後半届出）

故人	世帯主	住所
高橋要次郎 (83)	本人	城山一
中山 博文 (20)	文雄	早苗一
熊木 哲 (62)	本人	早通
小林 友武 (81)	重郎	早通
長谷川耕一 (61)	本人	中島一
東 鬼佐男 (77)	本人	諏訪一

※掲載を希望されなかった方は、届け出の際に、住民課窓口までお申し出ください。

住民の動き